

AvePoint Meetings Pro

リリース ノート

AvePoint Meetings Pro 4.3

リリース日: 2018 年 2 月 28 日

AvePoint Meetings Pro for SharePoint

新機能と強化点

- **添付ファイル ストレージ ページの 添付ファイルの削除 フィールドに、SharePoint ライブラリから 添付ファイルを削除しない オプションが追加されました。**
このオプションを選択すると、AvePoint Meetings Pro から添付ファイルを削除しても、ファイル ストレージとして構成された SharePoint ライブラリに添付ファイルが保持されます。
- **タスクの同期 ページに、すべてのユーザーに対してタスクの同期を有効にする および エンド ユーザーに対して同期承認の完了を有効にする オプションが追加されました。**
Exchange の **ApplicationImpersonation** ロールを持つすべてのユーザーに対してタスクの同期を有効にするには、Meetings 全体管理者が **すべてのユーザーに対してタスクの同期を有効にする** オプションを選択する必要があります。
Exchange サーバーに対する十分な権限を持つエンド ユーザーに対して Microsoft Exchange サーバーへのタスクの同期を有効にするには、Meetings 全体管理者が **エンド ユーザーに対して同期承認の完了を有効にする** オプションを選択する必要があります。
- AvePoint Meetings Pro Outlook プラグイン インストールの完了後、**Credential.xml** および **SiteAndCredential.xml** ファイルのディレクトリを `...AppData¥Local¥AvePoint¥AvePoint Outlook PlugIn¥Data4` から `...AppData¥Roaming¥AvePoint¥AvePoint Outlook PlugIn¥Data4` に変更することが可能になりました。
- **Web.config** ファイル内の `<add key="SyncActionInterval" value=" " />` ノードを変更し、タスク同期間隔をカスタマイズすることが可能になりました。
- 作成済みアクションに対してコメントを追加することが可能になりました。ただし、これらのコメントの編集・削除を実行できるのは、コメントの追加者のみです。
- **タスクの同期** ページで、指定した期間内にすべてのタスクおよびアクションを Exchange と AvePoint Meetings Pro の間で同期することができるようになりました。

- AvePoint Meetings Pro から Microsoft Outlook に同期されたタスクの説明に、会議へのリンクが追加されました。
- Exchange サーバー グループ内のユーザーを会議の開催者、参加者、会議の閲覧者、アジェンダ所有者、アジェンダ閲覧可能ユーザー、アジェンダ閲覧者に設定することが可能になりました。
PDF ファイルの送信先 テキスト ボックスに Exchange サーバー グループを入力して議事録のエクспортされた PDF ファイルをユーザーに送信するか、**ユーザーの招待** テキスト ボックスに Exchange サーバー グループを入力して会議をユーザーと共有することもできます。
- AvePoint Meetings タイマー サービスの状態監視が SCOM 管理パックで実行可能になりました。
- AvePoint Meetings Pro 証明書更新ツールを使用して証明書を更新することが可能になりました。
- **サイトの追加** ポップアップ ウィンドウに **現在のユーザー資格情報を使用する** オプションが追加されました。
このオプションを選択する場合、AvePoint Meetings Pro への会議の同期に使用可能なサイトのリストに SharePoint サイトを追加すると、現在のユーザー資格情報を使用して特定の SharePoint サイトにアクセスすることができます。

AvePoint Meetings Pro for iOS

新機能と強化点

- iPhone での使用に対応しました。
- **Outlook にタスクを同期** オプションが **設定** ページに追加されました。
このオプションを有効にすると、Microsoft Outlook にアクションが同期されます。このオプションは、Meetings 全体管理者が AvePoint Meetings Pro for SharePoint で **エンドユーザーに対して同期承認の完了を有効にする** 機能が有効になっている場合にのみ選択可能です。
- Exchange サーバー グループ内のユーザーを会議の開催者、参加者、アジェンダ所有者、アジェンダ閲覧可能ユーザーとして構成することが可能になりました。
- 既存のアクションに対してコメントを追加することが可能になりました。ただし、コメントの編集・削除を実行できるのは、コメントの追加者のみです。

通知

この発行に含まれている資料は AvePoint, Inc に所有または提供され、AvePoint およびそのライセンス提供会社のプロパティであり、著作権、登録商標ならびに他の知的所有権に関する法律によって保護されています。本書に掲載する通知および著作権の情報のいかなる削除ならびに変更も禁じます。

著作権

Copyright © 2013-2018 AvePoint, Inc. All rights reserved. 本書の著作権は AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報はすべて日本著作権法において保護されており、内容の無断複製、更新、転載を禁じます。本書のいかなる部分、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複製、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社 (〒108-0074 東京都港区高輪 4 丁目 10 - 18 京急第一ビル 11 階)、ならびに本書に掲載する情報がサードパーティに所有される場合サードパーティによる事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信を禁じます。また上記の如何に関わらず、本発行物内の AvePoint 関連の情報 (派生物及び変化物を含む) の何人による複製及び転載も禁じます。また、如何なる複製物並びに転載物も自動的に AvePoint に属するものとし、該当者または継承者、担当者、相続者、恩恵者、実行者のいずれも該当複製物並びに転載物を直ちに AvePoint へ返却し、必要書類に署名することに同意するものとします。

登録商標

AvePoint[®]、DocAve[®]、AvePoint ロゴおよび AvePoint ピラミッド ロゴは AvePoint Japan 株式会社による日本特許庁登録済みの商標です。これらの登録商標および本書に使用されている他の商標はすべて AvePoint の専有プロパティであり、文書による許諾なしには使用できません。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Microsoft Office SharePoint Servers 2007/2010/2013、SharePoint Portal Server 2003、Windows SharePoint Services、Windows SQL server、および Windows はマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems, Inc の商標です。

その他本書に掲載されている商標はすべて該当の所有者のプロパティであり、許諾なしに使用することを禁じます。

変更

本書は情報の提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供するよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく AvePoint ソフトウェアのグラフィック ユーザー インターフェイスを変更する権利を所有しています。

AvePoint Japan 株式会社

〒108-0074

東京都港区高輪 4 丁目 10-18

京急第一ビル 11 階